

3.現在の取り組み状況



杓ツナ川改修状況



ホノ杓ツナ川改修状況



興部川改修状況

河川名	市町村名	施工年度	整備概要
幌内川	雄武町	S57～S62	掘削工、築堤工、護岸工
ホノ杓ツナ川	雄武町	H19～	掘削工、護岸工
杓ツナ川	雄武町	H19～	掘削工、護岸工
雄武川	雄武町	S37～H13	掘削工、築堤工、護岸工
興部川	興部町、西興部村	S37～	掘削工、築堤工、護岸工
藻興部川	興部町、西興部村	S39～H3	掘削工、築堤工、護岸工
沙留川	興部町	H4～H13	掘削工、築堤工、護岸工



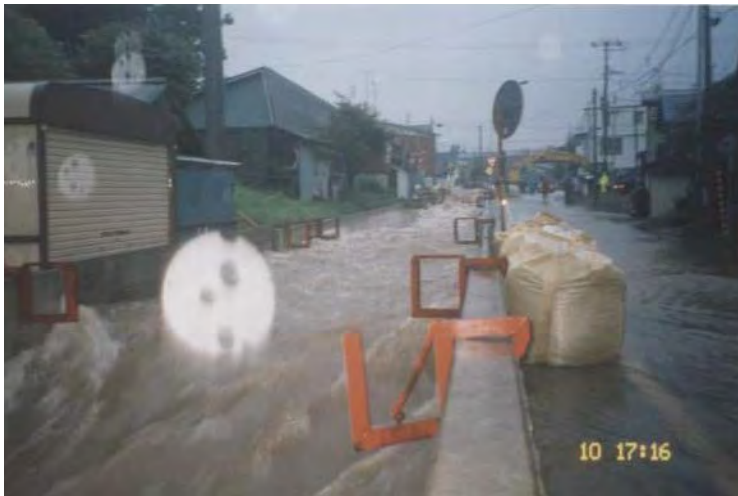
近年の洪水による被災状況



H26.8.5_興部川出水状況



H26.8.5_興部川出水に伴う浸水状況

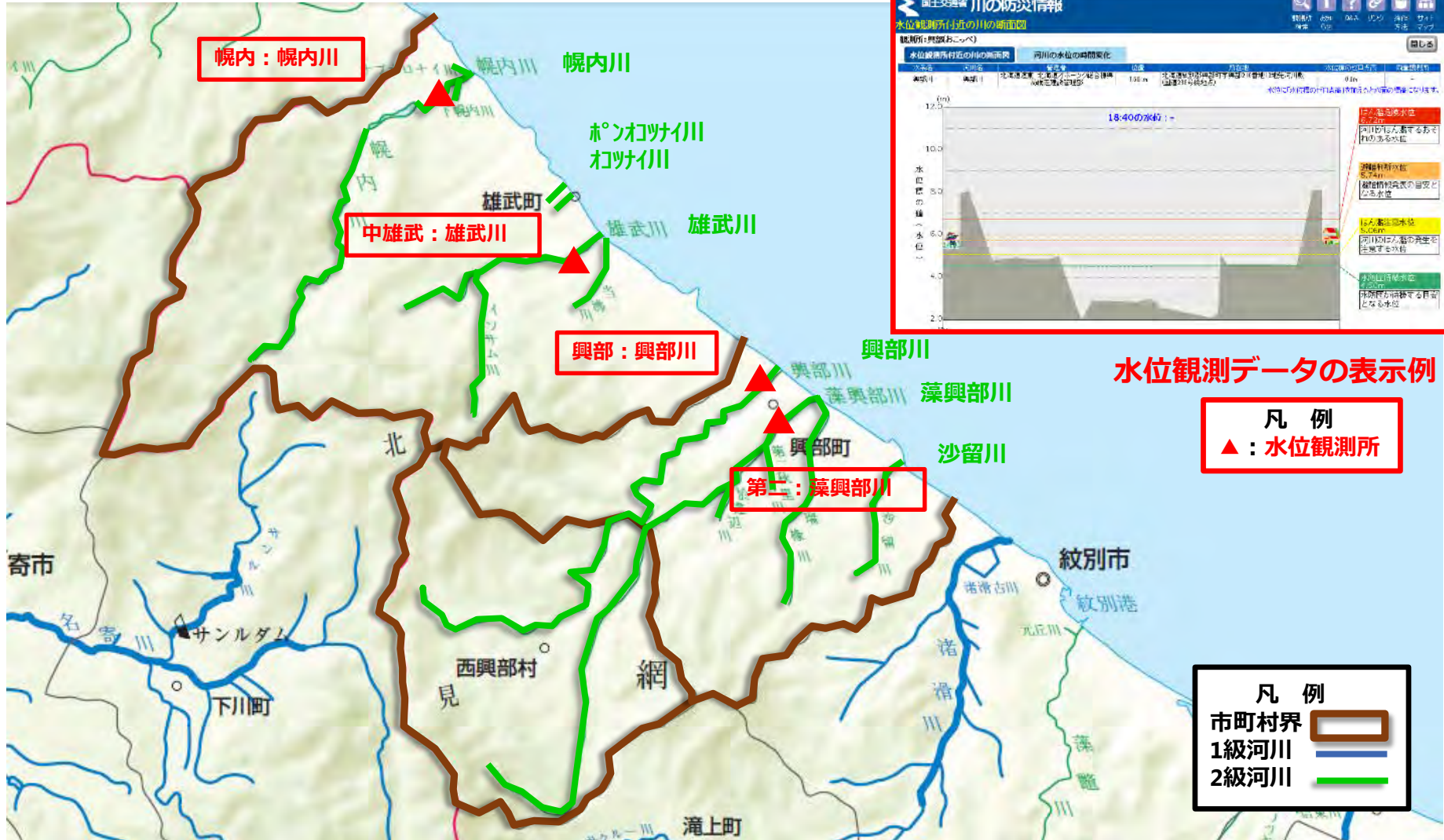


H13.9.10_杓ヶ川出水状況



H13.9.10_ホノ杓ヶ川出水状況

水位観測データの公開



水位観測データの表示例

凡例
▲ : 水位観測所

凡例
市町村界
1級河川
2級河川

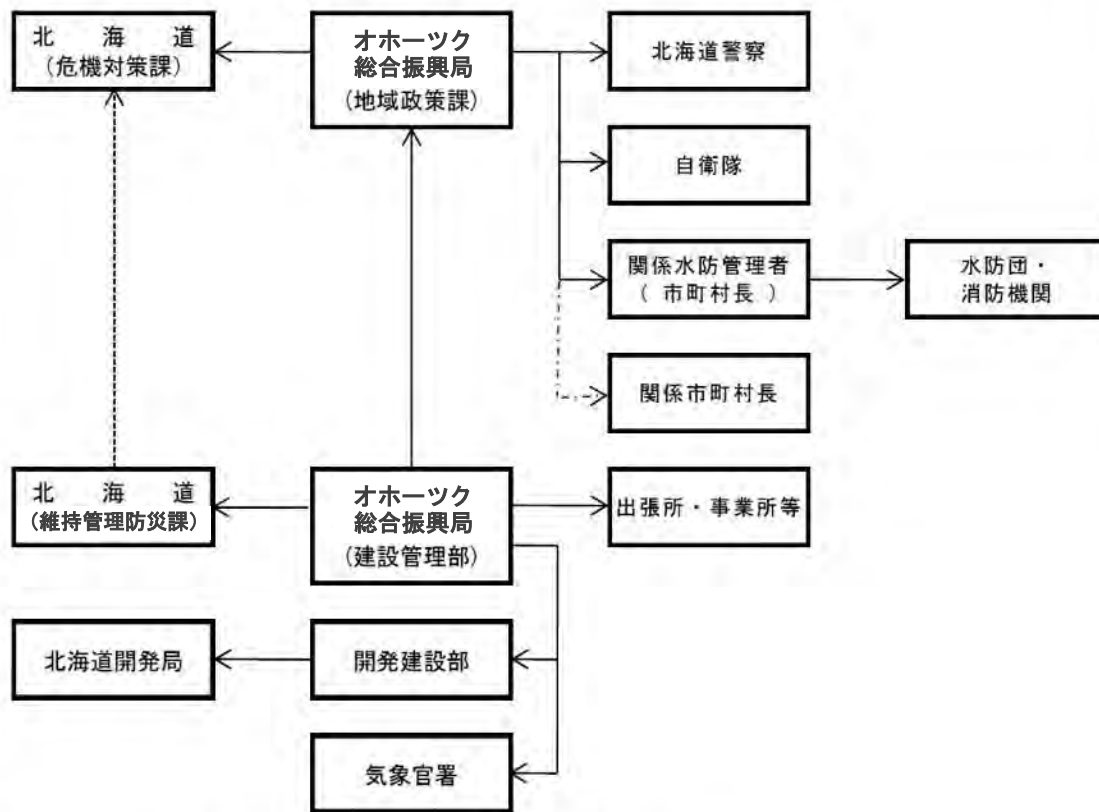


水位周知河川における水位情報提供

- 水位周知河川において、避難勧告等発令の目安となる水防警報の発表等を実施。

水位周知河川 <興部川>

水防警報及び水位周知に関する連絡系統図



(注) ——— 通常の系統 - - - - - 水位周知の場合
 - - - - - 必要に応じ通報

別表第0-1 水防警報(洪水及び高潮)発表様式(水防警報発令時・避難判断未定時用)

期 日	年 月 日	時 分	発表責任者
発表機関	総合振興局(振興課)	総合振興局(振興課)長(警備管理課長)	総合振興局(振興課)副局長(警備管理課長)
河川名	警 署	警 署	発表番号
川名	河川	河川	発表年月日
川	防	防	時 分
川	防	防	時 分
<input type="checkbox"/> 水位観測所の水位は、() 野現在 () m に達し、() m を超えています。 <input type="checkbox"/> 増水の見込みです。 <input type="checkbox"/> はん濫注意水位を () m を超えており、はん濫の恐れがあります。 <input type="checkbox"/> はん濫を警戒する見込みです。			
避難判断水位 前記判断水位(特別警戒水位)又は避難判断水位相当警戒水位は、過去にこの河川がはん濫のおそれがあり、避難が必要となるおそれがあることをお知らせする水位です。			
<input type="checkbox"/> 避難判断水位(特別警戒水位)又は避難判断水位相当警戒水位が () m に達しました。 時 () 分 () 秒 () 約 () m 水位が上昇し、はん濫警戒水位を () m を超えています。			
水防警報発表() 市 () 町 () 村の水防団は09時の対応を要します。			
発表機関(振興課)	防災電話番号	備考	関係市町村(自治体) 防災電話番号

水防警報発表様式



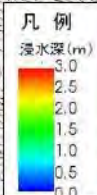
洪水氾濫危険区域図の作成及び周知

洪水氾濫危険区域図 常呂川水系シュブシュナイ川



○洪水氾濫危険区域図は、河川断面など詳細な調査をしていない簡便な手法であるため、浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表示以上の浸水深や浸水が予想されていない箇所でも浸水が起こる可能性があります。

林ノツ西部（興部出張所管内）における水位周知河川以外とは...
幌内川、ホノコツナイ川、ワツナイ川、雄武川、藻興部川、沙留川の6水系



- 『洪水氾濫危険区域図』とは、水防法に基づかない河川（水位周知河川等以外）において、既存の地図データや一般利用可能な地図情報を用いて、簡易な手法により浸水範囲や浸水深等の概略を示したもの。
- 氾濫手法は、想定しうる最大流量を当該河川の上流から流し、浸水範囲や浸水深を算出する。

説明文 この図は、常呂川水系シュブシュナイ川に1時間雨量40mmの大雨が降ったことにより、浸水した場合に想定される水深を簡便な手法で計算し示したものです。

対象箇所 常呂川水系シュブシュナイ川流域に1時間雨量40mmの大雨が降ったことにより、浸水の目安となる危険域を示したものです。
また、1時間雨量40mm以下の場合でも氾濫する可能性があるため、河川周辺や浸水深が深い地域の住民は降雨状況に十分注意してください。

検討期間 常呂川水系シュブシュナイ川 北見市若路から常呂川合流点まで

その他計算条件等 標高データとして、基盤地図情報の数値標高モデル(10mメッシュ)を使用。
氾濫域を約25mメッシュに分割し、メッシュ毎の浸水深を計算。

お問い合わせ先 北海道 国土建設管理課 事業部治水課 TEL: 0152-41-0734

平成27年5月 北海道 国土建設管理課
この地図の作成にあたっては、国土院提供の基盤データ、河川行政の河川図(1:5000) (地図情報)及び基盤地図情報を使用しました。(著作権者 国土院、第25号)



重要水防箇所の開示

水系名 (本川)	支川名	区間延長 (km)	流域の市町村
幌内川		—	雄武町
	ナブ和ナイ川	—	
	下幌内川	—	
ホノコツナイ川		0.94	
コツナイ川		0.66	
雄武川		—	
	当沸川	—	
	イサム川	—	
興部川		4.10	
藻興部川		—	興部町
	瑠椽川	—	
	第二秋里川	—	
	於達辺川	—	
沙留川		—	
			計3河川 総延長5.70km



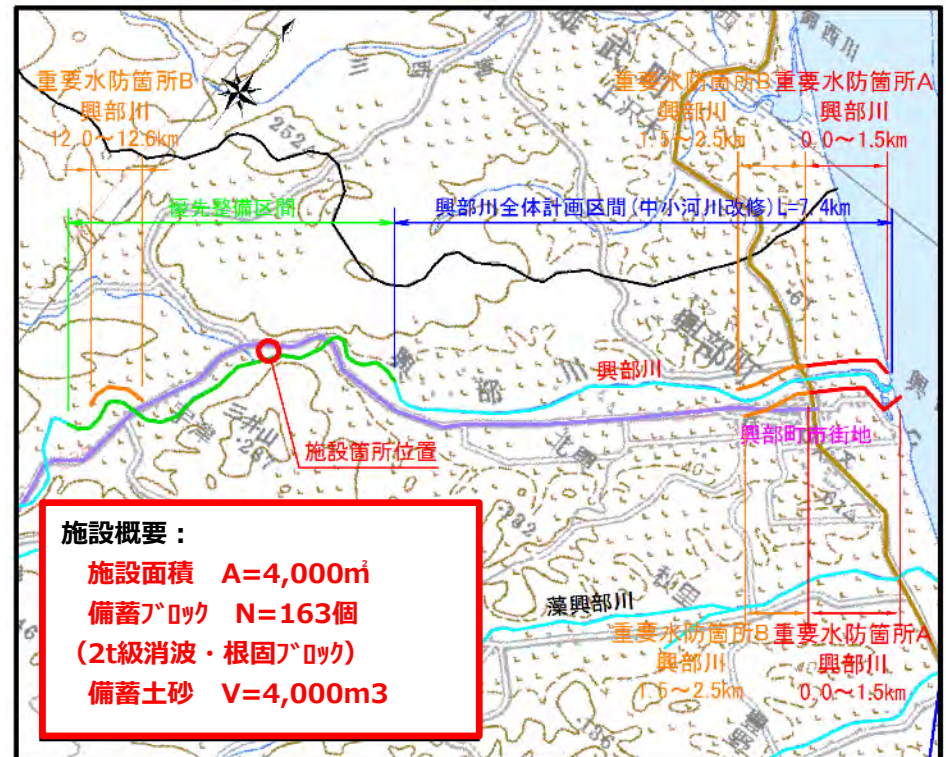
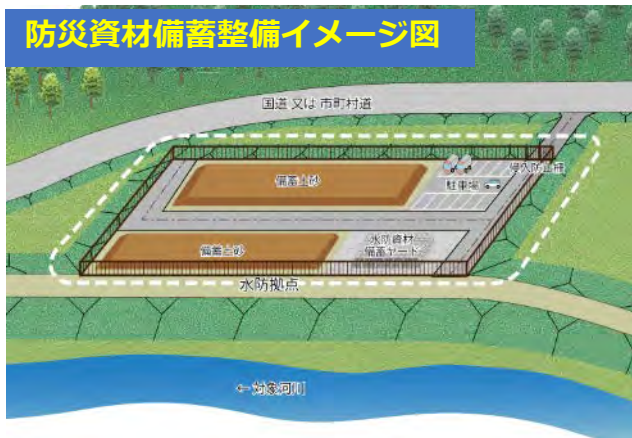
洪水に備えた事前準備

- 河川維持管理計画に基づく河川巡視
出水期前の定期点検や、異常時点検にて出水中及び出水後に河川巡視を実施
- 水防資材の備蓄
北海道では興部川で、効果促進事業により防災資材備蓄（ブロック等）のための水防拠点を整備中

整備箇所状況写真



防災資材備蓄整備イメージ図





- **現状の維持管理**

河道内樹木の伐採や堆積土砂除去といった河川維持管理については、『公共土木施設の維持管理基本方針』に基づいて、流下能力の阻害になっている場合、出水時に洪水氾濫が想定される場合等において伐採や除去を行っております【**日常管理型維持管理**】。

- **今後の維持管理**

昨年度の台風被害による洪水被害を契機に、洪水被害の軽減には、河川整備を進捗するとともに、適切な維持管理（河川機能の確保、河川環境の保全等）を進めることが重要との観点から、『**計画的な樹木伐採等の維持管理**』を行うこととなった。

今後は、『公共土木施設の維持管理基本方針』を基本としつつ、『計画的な樹木伐採等の維持管理』を行い、効率的、効果的な河川の維持管理に努めることとなりました。

4. 減災のための目標



減災のための目標（案）

平成28年8月の台風による教訓

河川沿いの低平地の
大部分が浸水

交通や第一次産業への
深刻な影響が発生

要配慮者利用施設で
逃げ遅れ被害が発生



5年間で達成すべき目標

関係機関との連携を強化し、北海道管理区間の1級河川や2級河川で発生しうる大規模水害に対して、
『迅速・確実な避難のための防災意識向上』・『社会経済被害の最小化』を目指す。

5. 今後の予定



林-ツク西部減災対策協議会開催スケジュール

平成29年6月13日

第1回 林-ツク西部減災対策協議会（幹事会）

- ・協議会の設置・運営内容について
- ・現状の水害リスク情報や取り組み状況の共有



幹事の方々に個別に聞き取り等を実施し、今後の具体的な取組項目等についてとりまとめる

平成29年7月25日

第1回 林-ツク西部減災対策協議会

- ・「地域の取組方針」（H29～H33の5箇年計画）をとりまとめ、「地域の取組方針」を追加・修正



引き続き検討を進め、取組方針の見直しの検討をする

平成29年12月頃

第2回 林-ツク西部減災対策協議会（幹事会）

- ・取組状況の報告
- ・今後の取組のフォローアップ

以後、毎年度協議会を開催